

# 鳥獣害対策だより

## 福島県避難地域鳥獣対策支援員とは

福島県では、2018年度より避難地域鳥獣対策支援員を避難地域12市町村に配置しています。地域住民と共に鳥獣害対策に取り組み、コミュニティの再構築を図ることを目的としています。

主な活動として鳥獣の生息状況、被害などのモニタリング、有効な対策の現地指導などを行っています。

## 知って役立つ！対策情報！

### 人身事故の防止 ～イノシシと出会ってしまったら～

不意にイノシシと出会ってしまった場合の対応方法をご紹介します。  
落ち着いて行動し、危険を回避しましょう。

### 対応の3原則

#### 1. 刺激しない

イノシシに対して、大声を出したり、物を投げたりすると、イノシシを興奮させる可能性があります。慌てずにできるだけ静かにして、急に動かないようにしましょう。



#### 2. 距離をとる

ゆっくり後ずさりして、イノシシから離れましょう。どうしても距離をとれない場合は、高い所へ上がったたり、物陰に隠れましょう。傘などで完全に姿を隠しましょう。



#### 3. イノシシの逃げ道をふさがない

イノシシの逃げ道をふさいでしまうと、イノシシが襲ってくる可能性があります。イノシシが山側などに逃げられるように道をあけましょう。



対策のご相談、情報提供はお住まいの市町村役場の担当課へ！

## ■地域での取り組み紹介（南相馬市原町区）■

### 背景

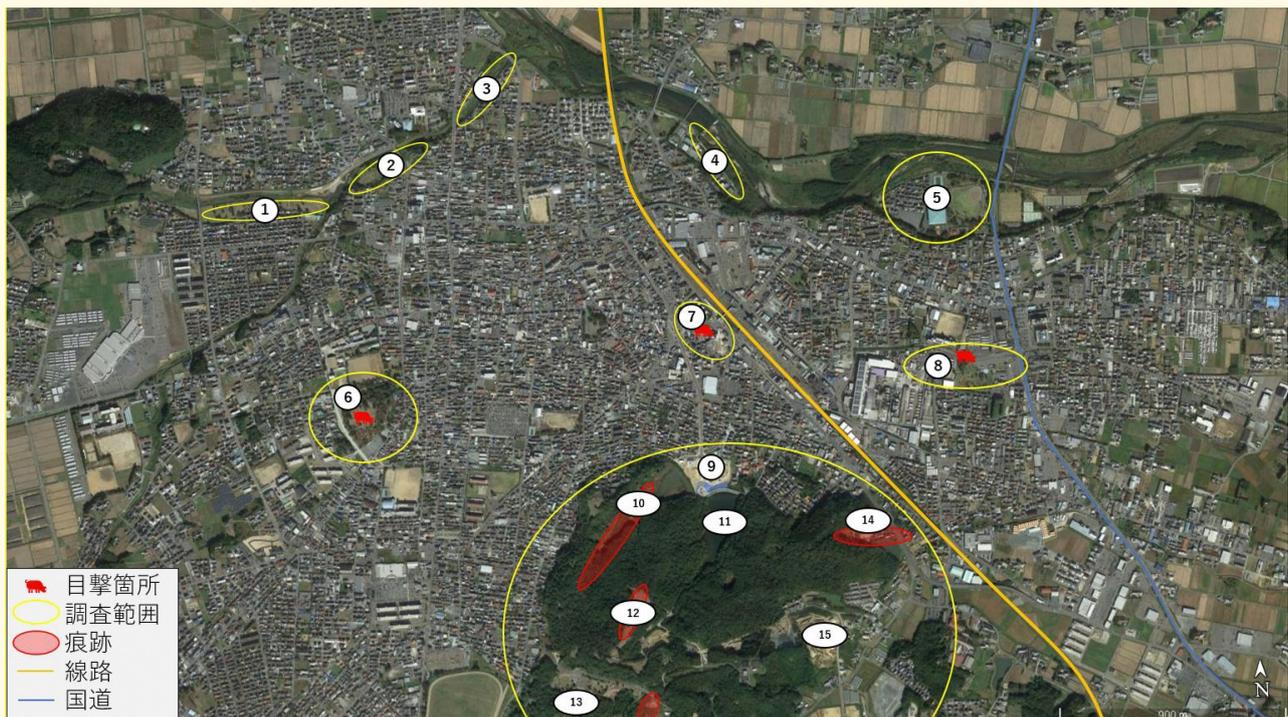
南相馬市原町区では、過去に住民から原ノ町駅周辺の市街地でイノシシを目撃したとの通報がありました。

そこで、福島県避難地域鳥獣対策支援員が、住民の安全のために市街地に残されたイノシシの痕跡等を調べ、イノシシの市街地への出没状況を調査しました。

### 取り組み内容

イノシシの目撃があった場所を中心に、イノシシの掘り返しや足跡などの痕跡が残っている場所と痕跡の数を調べました。

イノシシが出没しそうな河川沿いや林などを歩いて調査したところ、市街地付近にある特定の公園・緑地帯に痕跡が多く見られ、そこから市街地にイノシシが出没している可能性があることが分かりました。



イノシシ出没状況調査の結果

### 結果

この調査により、イノシシが出没しやすい場所を把握でき、今後の対策に役立てることができるようになりました。

また、南相馬市と福島県避難地域鳥獣対策支援員が連携したことで、効果的な鳥獣対策につながる情報共有ができました。